

02 目次・特集「急いで避難だ！命を守るためにできること」

08 市政「未来ポスト」～皆さんの声～

10 人事行政の運営等の状況

12 トップニュース
東京2020オリンピック聖火リレーが行われます／田辺市国際交流出前講座をご利用ください ほか

18 情報ボックス
市営住宅入居者を募集します／狂犬病予防集合注射を行います ほか

24 相談日程等

26 みんなの広場

30 みんなの彩時記
おいしく健康に！生涯骨太クッキング／女性分団さんから教わるいざというときの対処法 ほか

地震の想定を知る

最大の想定に備える

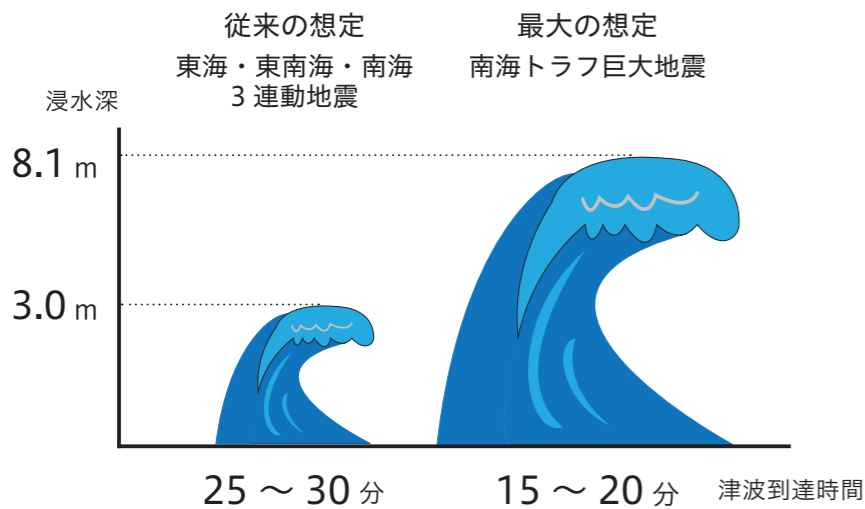
皆さんは、東日本大震災の発生後、地震の想定が見直されたことを「存じですか。東日本大震災では、それまでの想定を超える地震・津波が発生したことから、その後、全国であらゆる可能性を考慮した想定に見直されています。

和歌山県でも、平成25年3月に従来の約100年周期で発生する頻度が高いとされている「東海・東南海・南海3連動地震」、そして新たに発生頻度は極めて低いが仮に発生すれば被害が甚大となる「南海トラフ巨大地震」の想定が発表されました。

万が一、避難行動を起こさなかった場合の死者数は、市では、3連動地震で2100名、南海トラフ巨大地震で1万5200名にのぼると想定されています。

地震発生時に命を守るためには、最大の想定を踏まえた避難場所や避難方法を知っておくことが重要になります。

■津波の想定（例：文里津波避難タワー付近）



■地震想定と比較

最大の想定	マグニチュード	震度
南海トラフ巨大地震	9.1	7
従来（従来の想定） 東海・東南海・南海3連動地震	8.7	7

マグニチュード……地震の規模
震度……揺れの強さ

特集

急いで避難だ！ 命を守るためにできること

令和3年2月13日、東日本大震災の余震とみられるマグニチュード7.3、最大震度6強という大きな地震がありました。10年前の平成23年3月11日に発生した、国内観測史上最大規模の地震である東日本大震災の恐ろしさや衝撃的な被害の様子を思い出された方も多いのではないのでしょうか。

今後30年以内には、70～80%の確率で南海トラフを震源とするマグニチュード8クラスの地震が発生すると言われています。

地震はいつ発生するか分かりません。今一度、地震に対する備えを考えてみませんか。今一度、地震に対する備えを考えてみませんか。今一度、地震に対する備えを考えてみませんか。

0739(26)9976



災害時、自宅にいるとは限らない

どこにいても 知っておいてほしい心得！

想定にとらわれない

ハザードマップは、安全を保証する地図ではありません。想定どおりの津波が来るとは限らないことを理解することが、命を守る第一歩です。

命を守るために最善を尽くす

避難する場所は、市の指定避難場所でもなくともかまいません。命を守ることが重要です。

率先避難者となれ

まず、あなたが率先して行動することで、その姿を見た周辺の方も避難するようになり、結果的に多くの方を助けることになります。

ハザードマップから情報収集

市では、全ての方が津波から逃げ切れるよう、津波ハザードマップを作成しています。

ハザードマップには、浸水想定区域、想定される津波の浸水深、津波が到達するまでの時間とともに、緊急的に一時避難できる津波避難ビルや避難した住民等が災害の危険性がなくなるまで滞在したりするための津波避難場所を記載しています。

※ハザードマップは、防災まちづくり課で配布しています。



ハザードマップ



今月の表紙写真

今月の表紙は、もとまち保育所の避難訓練を撮影しました。訓練開始のベルが鳴った後、子供たちは素早く避難場所へ逃げることができました。

紙面で使用するマーク等の説明

日…日付・期間	定員
時…時間	料金・費用
休…休館日	持ち物
場…場所	申込み・申請方法
集…集合	問合せ
内…内容	[消印]…消印有効
対…対象・参加資格等	[先着]…先着順

◇マークには、振替休日等も含まれます。
◇料金や申込み方法の記載のないものは、不要です。
◇市役所の開庁時間（申込み・問合せ等の受付を含む。）は、除く日～金の8時30分～17時15分です。毎週日は、市民課・保険課・税務課の一部窓口を19時まで延長しています。

災害時の情報の入手方法を確認しよう

津波から身を守るために

情報の入手先

■防災・行政メール

防災行政無線放送の内容を登録していただいたメールアドレスに送信します。

- 「regist@bousaigyousei.aamail.aikis.jp」に空メールを送信します。(メールアドレスが仮登録されます。)



- 登録確認メールが送られてくるので、そのメールに記載されている URL にアクセスします。

- 確認ページが表示されますので登録を完了させます。

■防災・行政テレフォンガイド

防災行政無線放送の内容を電話にて確認できます。

☎ 0120-963-910 (フリーダイヤル)

■市ホームページ

災害時には、特設ページにて、市の防災体制や発令中の警報などが確認できます。

📄 <http://www.city.tanabe.lg.jp>



■市公式 LINE アカウント

災害時に防災情報が配信されるほか、防災関係の各種リンクがあります。



■和歌山県 防災ナビアプリ

避難先検索、防災情報の配信、家族などが避難した場所の確認ができます。



その他、ツイッター・フェイスブックでも情報を発信します。

地震・津波や風水害時に一人ひとりが適切な避難行動をとることができるように、「避難カード」の活用を推奨しています。いざという時のために、年1回は家族で避難場所や避難経路について話し合ひましょう。

避難カード

緊急避難先

ふりがな
名前

住所

生年月日 年 月 日 人

緊急連絡先 ①
②
③

地震・津波 緊急避難場所
避難所

風水害 緊急避難場所
避難所

避難カード

緊急避難先

ふりがな
名前

住所

生年月日 年 月 日 人

緊急連絡先 ①
②
③

地震・津波 緊急避難場所
避難所

風水害 緊急避難場所
避難所

避難カード

緊急避難先

ふりがな
名前

住所

生年月日 年 月 日 人

緊急連絡先 ①
②
③

地震・津波 緊急避難場所
避難所

風水害 緊急避難場所
避難所

避難カード

緊急避難先

ふりがな
名前

住所

生年月日 年 月 日 人

緊急連絡先 ①
②
③

地震・津波 緊急避難場所
避難所

風水害 緊急避難場所
避難所

財布などに入れて携帯してください。



- ◇ 身を守るために大切なこと
- ◇ 避難場所や避難経路を確認
 - 事前に浸水地域や複数の避難場所、経路を確認し、実際に歩いて備える。
- ◇ 地震があったら津波を考える
 - 「地震＝津波」と考え避難行動を開始する。
 - 想定にとらわれず、より高い場所へ避難する。
- ◇ 避難したら戻らない
 - 津波は第2波、第3波と後から押し寄せてくる波の方が高くなることもあるため、津波警報・注意報が解除されるまで避難場所にとどまる。
- ◇ 普段から津波情報に注意
 - 離れた場所で地震が起きた場合、揺れを感じなくても津波が襲来することがあるため、津波警報が発表されたらすぐに避難する。

津波に関する警報と注意報

津波による災害の発生が予想される場合には、気象庁より下記のような警報と注意報が発表されます。

	発表される津波の高さ	取るべき行動
	数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	
大津波警報	10m 超 (10m< 予想高さ)	海岸や河川沿いにいる人は、ただちに高台など安全な場所へ避難してください。 津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所への避難を続けてください。
	10m (5m< 予想高さ ≤ 10m)	
5m (3m< 予想高さ ≤ 5m)		
津波警報	3m (1m< 予想高さ ≤ 3m)	
津波注意報	1m (20cm ≤ 予想高さ ≤ 1m)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海にいたり海岸に近付いたりしないでください。

日頃から出来る対策で被害を最小限に抑えよう

■非常持出品の準備

素早く避難するために、持ち出しやすい場所に置いておきましょう。背負える袋などにいれておけば、両手が使えて便利です。

【非常持出品の例】

- 飲料水
- 非常食
- 常用薬
- マスク
- ヘルメット・軍手
- 通帳、印鑑
- 充電器
- 緊急連絡先メモ
- 衣類
- 粉ミルク



■家具の転倒防止対策

家具などの転倒は、身の危険だけでなく避難や救助の妨げにもなります。転倒防止対策などをしておきましょう。

【家具への対策例】

- ・家具は壁や柱に固定する。
- ・出入口を塞がないため、出入口付近に家具を置かない。
- ・就寝位置に家具が倒れてこないよう、寝室での家具の配置に注意する。
- ・ガラス製品(扉や窓)に飛散防止フィルムを貼る。



防災の意識を高め合う

市では、津波浸水想定区域にお住まいの方が、津波から円滑かつ迅速に避難できるよう、平成30年度から地区別の津波避難計画及び津波避難マップの作成に取り組みんでいます。津波避難マップの作成には、地域の実情を反映できるよう、地区別のワークショップを開催しています。

東部・新庄・南部・芳養谷地区にお住まいのご家庭には、すでに各地区のマップを配布しています。秋津谷・西部地区には、4月頃配布予定です。中部・三栖谷地区は令和3年度にワークショップを行います。



津波避難マップ

※津波避難マップは、防災まちづくり課で配布しています。ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.city.tanabe.lg.jp/bousai/tsunamihinankekaku.html>



目良団地町内会
会長 中能 庸行 さん

津波から逃げるために

昨年9月に津波避難マップを作成するためワークショップを行いました。実際に、想定される避難経路や避難場所を確認し、土砂崩れが起きそうな危険な箇所などもマップに記載しました。昨年、目良には津波避難路が整備され、多くの住民の避難経路となっています。

目良や目良団地は、土地が低く海沿いなので、一刻も早く高台へ避難する必要があります。そのためには、自分自身がどこを通ってどこへ逃げるのか知っておくことが大切です。地震が起きたとき、どこにいるかは分かりませんが、『とにかく高いところへ』という意識を持つておくことで適切な避難ができると思います。

市内では、193の自主防災組織が設立され、それぞれの地域での災害への備えを行っています。今回は、松原自主防災会の山本さんに日頃の自主防災会での取組や津波に対する心構えについてお話を伺いました。

地域での取組

松原自主防災会は、平成17年から活動しており、避難訓練への参加や防災研修旅行を行っています。

芳養松原は、沿岸部にある地域なので、昭和21年の昭和南海地震でも津波で大きな被害を受けました。当時は、芳養松原では死者7名、家屋の流出が3戸、全半壊が10戸の被害があつたと聞いています。

そのような記録が地域でも語り継がれているので、町内



松原自主防災会
会長 山本 とし子 さん

の皆さんの防災意識は高く、防災訓練にはほとんどの方が参加しています。また、平成30年に京都、令和元年には大阪の防災施設への研修旅行を行い、それぞれ約80名が参加しました。

「自助」を第一に考えて

津波の避難で一番大切なのは、自分のことを自分で助ける「自助」です。地震は、いつ起こるか分かりません。いざというときには、すぐに逃げて、自分の命を第一に守ることが大切です。そのためには、どう逃げるのかを普段から考えておく必要があります。私は地域の方と会ったときには、「津波のときは、高台の小学校へ行って」や、海のそばに住んでいる方へは「逃げきれないと思ったら津波避

◀芳養津波避難タワー



津波避難タワーは、津波発生時に緊急に一時避難する施設です。津波到達までの間に高台等への避難が困難と想定される地域（芳養・文里・会津川左岸・江川）で整備を進めています。（令和3年度内に全て完成予定）
 室内避難スペースや備蓄倉庫、蓄電池などを備えています。

難タワーへ逃げて」と声を掛け続けています。
 ご近所の方との普段の会話の中でも、どう避難するかを確認して、自助の意識を高め合っていくことが、津波から多くの方の命を守ることにつながると思います。

今から出来る対策を

巨大地震が発生すると、パニックになってしまい、冷静にその場の行動を考えられなくなります。日頃から「地震が起きたら、どう行動するか」を考え、いざというときのために備えておくことが大切です。

津波避難マップには、各地区の方からの意見を参考に、避難経路や避難場所などを記載しています。自宅からだけでなく、職場やスーパーなど、よく行く場所からの避難経路・避難場所を確認する際に活用してください。

3月に開設する「田辺市LINE公式アカウント」に、防災・緊急情報専用のメニュー画面を設け、防災に関する情報をまとめています。また、緊急避難情報などの緊急情報の発信も行う予定です。防災関連の情報収集に、また緊急時に活用できます。巨大地震が発生した際、被害を最小限にするために、できることから実践しましょう。



防災まちづくり課
地域防災係
大山 直矢

財布などに入れて携帯してください。

「避難カード」を記入し、常に携帯しよう!

家族会議で話し合っておこう!

- ・災害時の避難先と避難経路
- ・家族の役割分担（火気の点検や持ち出し品）
- ・家族間の連絡方法と落ち合う場所

津波避難3原則

- 1 想定にとられない
- 2 最善を尽くせ
- 3 率先避難者になれ

被災したAさんが、無事であることを伝えたい

伝言録音 **171+1+Aさんの電話番号**

家族や親戚・友人がAさんの安否を確かめたい

伝言再生 **171+2+Aさんの電話番号**

「避難カード」を記入し、常に携帯しよう!

家族会議で話し合っておこう!

- ・災害時の避難先と避難経路
- ・家族の役割分担（火気の点検や持ち出し品）
- ・家族間の連絡方法と落ち合う場所

津波避難3原則

- 1 想定にとられない
- 2 最善を尽くせ
- 3 率先避難者になれ

被災したAさんが、無事であることを伝えたい

伝言録音 **171+1+Aさんの電話番号**

家族や親戚・友人がAさんの安否を確かめたい

伝言再生 **171+2+Aさんの電話番号**

「避難カード」を記入し、常に携帯しよう!

家族会議で話し合っておこう!

- ・災害時の避難先と避難経路
- ・家族の役割分担（火気の点検や持ち出し品）
- ・家族間の連絡方法と落ち合う場所

津波避難3原則

- 1 想定にとられない
- 2 最善を尽くせ
- 3 率先避難者になれ

被災したAさんが、無事であることを伝えたい

伝言録音 **171+1+Aさんの電話番号**

家族や親戚・友人がAさんの安否を確かめたい

伝言再生 **171+2+Aさんの電話番号**

「避難カード」を記入し、常に携帯しよう!

家族会議で話し合っておこう!

- ・災害時の避難先と避難経路
- ・家族の役割分担（火気の点検や持ち出し品）
- ・家族間の連絡方法と落ち合う場所

津波避難3原則

- 1 想定にとられない
- 2 最善を尽くせ
- 3 率先避難者になれ

被災したAさんが、無事であることを伝えたい

伝言録音 **171+1+Aさんの電話番号**

家族や親戚・友人がAさんの安否を確かめたい

伝言再生 **171+2+Aさんの電話番号**